

認知症地域支援推進員だより～第3号～

発行 令和3年9月 発行者 添田・西本



秋風が肌に心地よい季節となり、日増しに秋の深まりを感じるようになりましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

さて、今回の推進員だよりでは、夏の疲れに負けないフレッシュな取り組みをお伝えしたいと思います！

認知症キッズサポーター誕生

7月14日、山野小学校の5・6年生18名を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。

はじめにキャラバンメイト（講師役）の有馬さんから「認知症の人は何もわからないのではなく誰よりも自分のことを心配・不安に思っている。認知症という病気としての理解ではなく、ご本人たちの気持ちを一番に知ってほしい」とありました。

講座の中では、認知症の方への接し方について寸劇をみてもらい、どのような声掛けをするとよかったのかグループで話し合いました。

実際に生徒さんにも寸劇で発表してもらったところ、校門前で不安そうにしているおばあちゃん役へ膝を曲げて視線を合わせ「どうしましたか？」と優しく声をかけて対応したグループがありました。



認知症の方と接するうえで大切なことがあります。それは「おどろかせない・急がせない・心を傷つけない」ことです。

山野小学校では敬寿園（養護老人ホーム）に入所されている方達と交流する機会をもっており、大切な心得をすでに身につけていることに感心しました。



今回の講座を通して、さらに高齢者や認知症に対する理解が深まり、地域で認知症の人を支える一人として活躍してもらえたらと思います。

認知症サポーターの証が、 ＊カードになりました＊

これまで認知症サポーター養成講座を受講した方には、認知症サポーターの証としてオレンジリングをお渡ししてきました。多くのサポーターが誕生する中で、オレンジリングは認知症サポーターの目印にとどまらず、認知症の正しい理解の象徴として周知され一定の役目を果たしてきました。そこで、今後はより携帯しやすく、提示することで認知症の方も安心できるようなサポーターカードへ移行することになりました。

表面はオレンジリングを表したデザインで裏面には認知症サポーターとしての心得を記載しています。受講後も講座で学んだことを振り返り地域の一員として身近に感じてもらえたらと思います。



※これまで使用していた
オレンジリングも併せ
で使用できます。



2021.5.25 ~ NEW OPEN !!

菱刈南永に認知症カフェができました☕

南永は空気が澄み、星空がきれいな場所として星空日本1に選ばれています。星と星がつながり星座ができるように、南永で☆カフェも、地域のみなさんがつながり、ほんと安心して暮らせる場所になればと思います。

日時：毎月第4火曜日 10:00~12:00

場所：南永コミュニティセンター



※予約は不要で、どなたでも参加できます。
参加費も無料です。
認知症を正しく理解するための勉強や体操レクリエーションを取り入れています。
気軽にご参加ください。



2021.9.21 世界アルツハイマーデー

～認知症になっても安心して暮らせる社会を～



今年の9/19~9/25は「認知症を理解し一緒に歩む県民週間」になります。

そこで今回は認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色に、大口ふれあいセンター前スクエアモニュメントをライトアップします。

オレンジの灯りを眺めながら認知症について考える機会になればと思います。ちなみに温かさを感じさせるオレンジ色は「手助けします」という意味もこめられています。

また大口・菱刈の図書館に認知症に関する図書の特設コーナーを設置します。



大口地域包括支援センター ☎23-2377

菱刈地域包括支援センター ☎26-1307